横浜SDGs探究学習プログラム

旅マエ~旅アト セットプラン





SDGsを学ぶための探究学習プログラム。実地体験は横浜で！

生徒の自発的な学習を促しながら、実際に社会で行われているSDGsの取り組みを学ぶことで、
自らの将来を意識しながら学びを深める機会を提供する一連の授業が、「SDGs探究学習プログラム」です。
旅マエで自らが課題を感じるSDGsのゴールと実地体験を行う企業について学びを深め、
旅ナカでは実際に企業を訪問して講演を聞き、体験を行い、最後に"SDGsアクション宣言"を行います。
一方的に企業の取り組みの話を聞き、体験するだけではなく、旅ナカで企業の担当者の方に
生徒が考えるSDGsへの取り組みを発表しフィードバックを貰えるのが、当プログラムの大きな特徴です。

※プログラムは変更になる可能性もございます。最新情報につきましてもプログラム事務局へお問い合わせください。
※体験プログラムは事前予約が必要です。お問い合わせは下記担当まで。
※掲載の施設・企業情報を複製・転載することを禁じます。

目次

1.株式会社大川印刷
2.竹松商事株式会社
3.株式会社横浜八景島
（横浜・八景島シーパラダイス）
4.横浜桜木町ワシントンホテル

株式会社JTB横浜支店　教育営業第3課内「横浜SDGs探究学習プログラム事務局」 Tel 045-316-0531

セットプランで学ぶ社会とのつながり

1. 各企業でSDGsに取り組む担当者が講演し、社会に繋がる学びを通じて、生徒に新たな気づきを生み出します。
2. 現場で実際に取り組みを体験することで、生徒に自身の将来を考えるきっかけを演出します。
3. 旅マエから旅アトまで、学習内容は事務局が全てプロデュースしますので、お任せください。

プランの流れ

	旅マエ【学校授業】		旅ナカ【企業訪問】	旅アト【企業訪問】
	1日目	2日目	3日目	3日目
時間	100分	100分	120分 ●訪問企業候補は次のページ以降でご確認ください。 ●人数によって、複数の企業に分かれて訪問していただきます。	20分
内容	・SDGsについて考えてみよう ・地域の課題を知ろう	・訪問企業を知ろう ・発表準備をしよう	・発表しよう ・見学・体験しよう ・振り返ろう	・アクション宣言をしよう
学習のポイント	●生徒それぞれが感じる課題は何か、各自の興味ある課題について振り返ります。 ●横浜で行われている取り組みについて紹介し、生徒の興味に応じた様々な取り組みを学びます。	●訪問する企業について学びます。 ●旅マエの学びの総括として、「訪問する企業が実現できそうな、新たなSDGsの取り組み」を考えます。生徒それぞれの興味に応じた、様々な提案を期待します。	●生徒の発表に対して、企業の担当者がフィードバックをします。 ●実際に企業の取り組みを体験しながら、各自の考えた取り組みを実現するために必要なことを学びます。	●2030年の自身がありたい姿と、その実現に向けた行動を考えます。

問合せ先：JTB横浜支店

PROGRAM 1

株式会社大川印刷



2018年第２回ジャパンSDGsアワード「パートナーシップ賞」を受賞。印刷業を通じて、社会的課題を解決する「ソーシャルプリンティングカンパニー®」として、持続可能な社会の実現をめざして会社を挙げて取り組んでいます。
普段当たり前にある印刷物一つとってみても、環境にいい印刷物とはなんだろうか？
環境にやさしい印刷物をつくるためにはどれほどのコストがかかるのだろうか？
身近なものをだからこそ、改めて見直し、使い方を考える機会を与えることができます。

大川印刷の魅力

- SDGs活動のリーディングカンパニーとして、全国各地で講演等のSDGs普及活動を行っている。
- SDGsの目標達成のために、コストの壁を乗り越えながら四苦八苦する過程に多様な課題を見出し、気づきを得ることができる。

旅ナカ・体験プログラムの一例

※プログラム内容は変更になる場合があります。

- **工場見学**
  環境印刷の一連の流れを、実際に工場見学しながら確認していきます。それぞれの工程においては、「この作業は、SDGsのこの項目につながっているんだよ」というのが一目でわかるように、各箇所SDGsのアイコンが掲示されており、分かりやすくなっています。インキ一つとってみても、使用しているインキは複数あり、なぜ環境にあまりよくないものもまだ使用しているのかという疑問もわいてきます。環境印刷を続けていくための努力と、現実的な課題を学ぶことができます。また、工場見学の途中では、活版印刷の体験をすることも可能です。
  ※人数が多い場合は代表学生（生徒）２~3名程度の体験者にする場合もあります。

- **企業からの発表**
  環境印刷とは、実際にどういうものであり、大川印刷ではどういう取り組みを行っているのだろうか。担当者の方から、下記テーマにそって、詳しく解説します。
  「環境印刷とは？」
  「CO_2を減らすためにやっていることって？」
  「再生可能エネルギーの使用が広がったら世界はどう変わるの？」
  「働きやすい工場って？」

基本情報

会社名：株式会社大川印刷
プログラム実施地：本社工場　横浜市戸塚区上矢部町2053
創業：1881年11月
事業内容：企画・デザイン・印刷・製本・梱包・発送 印刷物の品質検査
対応可能人数：20名ほど（工場見学は、1グループ5～6名）

問合せ先：JTB横浜支店

PROGRAM 2

武松商事株式会社





一般廃棄物・産業廃棄物の収集運搬や中間処理、リサイクル事業を中心に営む武松商事では、遠い世界の話になりがちなごみ問題を、体験を通じて身近な存在として捉えることができます。また、同社が取り組むリユース事業、アップサイクル事業を通じて、中高生でもできるSDGsへの貢献活動を学ぶことができます。

武松商事の魅力

- どこかリアリティのないごみ処理の現場ではなく、ごみ処理を「自分ごと」として考えることができる。
- アップサイクルワークショップ体験を通じて、自らの手でごみを蘇らせることができる。
- 明日から日常生活で使える技術を学ぶことができる。
- 生徒が取り組みの背景を理解した上で、自らの気づきを元にどう社会に貢献できるかを考える。

旅ナカ・体験プログラムの一例

※プログラム内容は変更になる場合があります。

- **施設見学**
  エコクルファクトリーには、個人の家庭等から多くの不用品が集まり、リユース品として東南アジアに輸出されます。こうした実情を引き起こすのは消費者である私たちです。「自分がどう思うか？」と振り返り気づきを生み出します。

- **アップサイクルワークショップ体験**
  アップサイクルとは、「きれいなピアスだと思ったら実は航空会社のサファイアカードだった！」といった、サステナブル（持続可能）なものづくりの新たな方法論のひとつです。ワークショップ体験では、まさかの変貌を遂げる商品を企業担当者と一緒に制作します。「アイデアがあれば蘇る」学びを活かす方法を学びます。

- **企業からの発表**
  なぜ武松商事がごみ問題に積極的に取り組んでいるのか。背景にある想いや取り組み内容を紹介します。身近なことに疑問を持つ大切さや、それを社会に活かす取り組みについて学びを得ます。

※人数によってグループごとにプログラムの順番が前後します。
※周辺地域の廃棄物中間処理施設の見学を組み合わせることも可能です。

基本情報

社名：武松商事株式会社
プログラム実施地：「エコクル・ファクトリー」 横浜市金沢区鳥浜町16-5
創立：1976年5月
事業内容：一般廃棄物収集運搬業/産業廃棄物収集運搬業/引越業務/一般貨物運送事業/古紙リサイクル/各種廃棄物のリサイクル/各種金属のリサイクル/廃棄物に関するコンサルティング/管理業務/解体業
対応可能人数：20名

問合せ先：JTB横浜支店

PROGRAM 3

株式会社横浜八景島
（横浜・八景島シーパラダイス）







横浜・八景島シーパラダイスでは、様々な『環境問題』の改善に取り組んでいます。水族館が行っている環境問題への取り組みを知るだけではなく、企業としてどのような想いを持って取り組んでいるのかを学びます。「株式会社横浜八景島」が環境問題をどのように捉え、どのように解決しようとしているか、他では知ることが出来ないここだけの学びを提供します。

横浜・八景島シーパラダイスの魅力

- 海洋生物の展示や種の保存だけではない、水族館の役割について学ぶことができる。
- 海洋汚染が海の生物に与える影響を目で見て学び、普段の生活との結びつきを確認することで、リアリティのある問題として考えることができる。
- 飼育員さんの専門的な話に加えて、企業としての現実的な話も聞くことが出来る。

旅ナカ・体験プログラムの一例

※プログラム内容は変更になる場合があります。

- **東京湾ワンダーウォッチャーズ（体験）**
  東京湾に浮かぶ八景島の地形を活かした体感型のプログラムです。様々な海洋問題とそれが生み出す影響について、目で見て手で触って学びます。飼育員さんがご案内しますので、旅マエで抱えた様々な疑問については、リアルなコミュニケーションを通じて学び、気付きを得ることが出来ます。

- **（株)横浜八景島からの発表（体験）**
  横浜八景島は、これまでも様々なSDGsの取り組みを行っています。特に水族館『うみファーム』では、海や環境について学ぶ“海育”をコンセプトとして、海ごみゼロプロジェクトやフードロス削減、地産地消の推進が行われてきました。これらの持続可能な社会への取り組みが行われる背景や、企業としての想いを教えて頂きます。

基本情報

会社名：株式会社横浜八景島
プログラム実施地：横浜・八景島シーパラダイス　横浜市金沢区八景島
創立：1990年2月
事業内容：「横浜・八景島シーパラダイス」をはじめ、国内4施設と台湾での水族館運営
対応可能人数：45名～90名
注意事項：来島時の昼食なども含めた調整を行うことが出来ます。

問合せ先：JTB横浜支店

PROGRAM 4

横浜桜木町ワシントンホテル







館内見学を含めたホテル体験を通じて、ホテルならではのSDGsの取組みを実際に「見て、触れて、使って、食べる」ことで学べます。客室のECO清掃、環境に配慮したアメニティ、レインフォレストアライアンス認証コーヒー、フードロス問題に取組んだ食事など、お客様は意識しなくてもホテルを利用するだけで自動的にSDGsの取組に参加できる、そんな取組みを紹介します。

横浜桜木町ワシントンホテルの魅力

- 多様なお客様をお迎えするホテルならではの誰一人取り残さないホスピタリティを体験できる。
- プラスチック削減、エネルギー消費削減、ＣＯ２排出削減の取組みを通じて環境に対する取組みを学ぶことができる。
- 端食材を使った食事や、地産地消など、フードロス問題について考えるきっかけとなる。

旅ナカ・体験プログラムの一例

※プログラム内容は変更になる場合があります。

- **ホテル館内見学**
  誰一人取り残さない、すべての人に快適な宿泊を提供するためのユニバーサルルームを見学します。またホテル客室では、環境に配慮したさまざまな取り組み（ECO清掃、バイオマス素材を使ったアメニティ類など）を見て、触って体感いただきます。さらに生分解性プラスチックストローを使って実際に飲み物を飲んでいただき、口当たりなどを体感していただきます。

- **フードロス問題に取組んだメニューの試食で「食学」**
  どのようにフードロス問題に取組んでいるか、その取り組みをシェフから聞き、さらに端食材などを利用した食事を試食し、おいしく楽しくSDGsを学ぶこともできます。（有料）

- **横浜桜木町ワシントンホテルからの発表**
  ホテルでのさまざまな取組が、SDGsのどのターゲットにどのように結び付くのか、解説します。すると個人でも、手軽に、身近に取組むことができるSDGsの取組が必ずあることに気が付くはずです。そんな気づきの提供をサポートします。

基本情報

□企業名：藤田観光株式会社　横浜桜木町ワシントンホテル
□プログラム実施地：横浜桜木町ワシントンホテル
　横浜市中区桜木町1-101-1
□事業内容：ホテルの運営
□対応可能人数：10名程度を想定
（※客室見学は何班かに分けて順番になる予定）
□注意事項：参加人数により別途「会場使用料」がかかります。

問合せ先：JTB横浜支店